

令和7年度 こども園評価について

朝来市立中川こども園

A:達成している(80%以上) B:概ね達成している(70%以上) C:あまり達成していない(50%以上) D:達成していない(50%未満)

評価項目		評価	今後の改善について	自己評価の妥当性 (こども園関係者評価の意見等)	
園 運 営	1 保護者や外部に教育方針や活動内容を分かりやすく伝えている	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 園での様子などコドモンや写真掲載で知らせたことで伝わりやすかった部分もあったと思う。今後は、定期的に発信していく。 安全対策や危機管理、環境美化等、一人一人が組織の一員としての意識をもって関わっていくことができるように促していく。 地域と連携し、特色ある教育活動を行えるよう職員で考えていきたい。 職員間で話しやすい雰囲気づくりに努め、職員で協力、連携しながら園運営を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 園での取り組みや子どもの生き生きとした活動を、お便りやコドモン、写真を通して保護者にわかりやすく配信されている。 安全安心な園生活が送れるように一人一人が意識して保育を行ってください。 保護者の方にも協力を得ながら、こども園としてできる範囲で地域交流を行ってってください。
	2 保護者参観・行事・面談・園だより等開かれた園づくりをしている	A			
	3 PTAや地域との連携を図り、特色ある教育活動に取り組んでいる	B			
	4 園児の健康の把握や健康管理等適切な指導や対応ができています	A			
	5 防災・不審者の危機管理等、安全指導に努めている	A			
	6 園内の環境美化に努め、施設・設備等の安全管理を適切に行っている	A			
	7 園運営に教職員の意見が反映されている	A			
	8 教職員の資質能力を高めるための研修を十分に行っている	A			
教 育 課 程	1 教育目標が自園の実態を把握し、園児や保護者のニーズにあった内容である	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人が主体的に活動できるように環境を整え、一人一人に寄り添った教育保育を行っていく。 園外保育などで地域を知ったり人とかかわったりして、地域への愛着を感じられる機会を増やしていきたい。 生きる力の基礎を育むために年齢に応じた教育保育の充実に努めていく。 職員間で行事や活動内容、教育課程の見直しを行い、次年度へと繋げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達は毎日楽しく通園しています。今後も子ども達が生き生きと活動できるように環境を整えてください。 地域交流もできる範囲でされている。以前のような地域交流を行うことは難しくなってきたので、新たな交流を職員で提案し合ってください。
	2 園児の発達に即し、遊びを中心とした体験的な教育に取り組んでいる	A			
	3 生きる力の基礎を身につける指導・工夫をしている	A			
	4 心の教育・道徳性の芽生えを養う指導や工夫をしている	A			
	5 地域を活かした特色ある教育活動を行っている	B			
	6 こども園・小学校・地域等との交流や連携を行い、保育・教育活動に活かしている	A			
	7 指導計画・行事の作成にあたっては教職員で話し合っている	A			
保 育 活 動	1 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に関心をもてるよう工夫している	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びの中で生き物を思いやる気持ちや物を大切に作る心、素直な心、友達を思いやる心が育つように今後も教育保育に取り組んでいく。 一人一人の気持ちに寄り添い、思いを言葉で伝えられるように丁寧なかかわりを行い自己肯定感を育んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全な環境で安心して生活することが一番大切なことである。幼い園児の保育は大変だと思うがこれからも一人一人に寄り添いながら丁寧な保育を行ってください。 自分にも友達にも優しい心で接することのできる子どもを育ててください。
	2 園児一人一人の発達を明確にし、共に育ち合える保育になっている	A			
	3 生命を大切に作る心や、規範意識が芽生えるよう指導している	A			
	4 自分の思いを言葉等で伝え、相手の思いに気づく力や、伝え合う喜びを培っている	A			
	5 健康・安全に必要な習慣や態度が身につくよう取り組んでいる	A			

※「絵本の読み聞かせをし、本に親しむ指導をしている」等、各園で独自に取り組んでいるものは各園で項目を設定し、評価する